

市民参画のまちづくり

笠間市まちづくり教室

だより

問合せ 市民活動課 (内線 135) Mail: katsudo@city.kasama.lg.jp

活動報告⑰

穴戸ふるさとカルタ
~オーククラブ~

12月20日、まちづくり穴戸塾発行の「穴戸ふるさとカルタ」が完成しました。絵札制作の岩田正さん(石岡市)、まちづくり穴戸塾会長の桑野正巳さんや歴史・文化委員長の寺内寛さんに感謝します。

◆オーククラブ絵札制作協力事業

笠間市の合併間もない平成19年8月、「まちづくり穴戸塾」歴史・文化委員会の皆さんに初めてお会いしました。「穴戸ふるさとカルタ」の絵札制作に当たっては、委員の皆さんのふるさとへの熱い思いに応えることができるのかという不安がありましたが、岩田先生にご協力いただき、歴史ある穴戸地区の今昔を丁寧に描き上げていただきました。

打合せや作業の中で、優しさや思いやりを持ちつつも決して妥協せず、あきらめない穴戸塾の皆さん

の姿勢、そして最後には認め合い、お互いの思いを結んでいく姿は、オーククラブのまちづくりの志となりました。たくさんの方の思いが詰まった穴戸ふるさとカルタ。多くの方に永くご愛用いただきたいと思います。



穴戸ふるさとカルタ



打合せ風景



副市長に完成報告

税の使い方について

2月16日から3月16日にかけて確定申告が行われます。税についてより身近に考える季節であります。

税を納付することは、憲法に定められた国民の義務であります。行政は税を徴収し、有効に効率的に行政サービスを提供し、住民の福祉向上に努めなければなりません。

行政に与えられている税の使い方、すなわち、政策の計画から実施にあたり、住民が何を求めているのかをしっかりと把握し、税金の用途を明確にしなければなりません。そのためには議会や住民の声に常に耳を傾け、状況をしっかりと把握することが必要です。



笠間環境市民懇談会委員に委嘱状を渡す市長

国の第2次補正予算案に盛り込まれた定額給付金ですが、国民が求めているの

こんにちは市長室です



は現金の給付だったのでしょか？ 首長の立場としては、今回の2兆円は市が自由に使える交付金として対応をしてほしかったところですが、定額給付金としての実施となりました。この給付金の交付にあたっては、適正かつスピーディに行っていかなければならないと思っております。行政の政策は、ややもすると住民の求めとのミスマッチを起し、行政側の自己満足に陥ってしまうことがあります。しかし、行政として住民をリードする政策も必要です。

新年度に向けた予算の編成時期でもありますが、改めて税の使い道をしっかりと考え、住民の求めに対応できる予算編成を行ってまいります。来年度は本年の少子化対策を継続強化し、また新たな重点項目として農業施策に取り組みます。

笠間市長
山口伸樹